

# 校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成25年5月8日 NO.7

## 教育実習開始

5月7日より約1ヶ月の期間、本校にて二人の学生が教育実習を行います。教育実習とは、先生になるために必要な教員免許を取得するために義務付けられている科目であり、実際の教育現場で児童を対象に「先生」としての業務を体験するものです。つまり、この期間中は大学を離れ、実習する学校の先生方と同じように毎日通勤し、学校業務の仕事をするのです。実際に自分で授業を計画・立案し、児童の前で授業を行います。実習生にとっては、学生生活とは違い、期待と不安がいっぱいであるかと思いますが、学校全体・教職員・児童、皆で応援していきたいと思っております。

健康に留意しながら、感動と喜びの4週間になってほしいと願っています。以下二人の自己紹介と教育実習抱負を掲載致します。

### 実際に学びたいこと

高津 観人

私は、國學院大学の三年に在籍しています。大学では教育学部ということもあり、教育についての講義を受ける機会が多くあります。また、昔、実際に学校現場で活躍されていた先生方の指導を直接受けることができるので、毎日とても勉強になっています。しかし、実際に小学校に行っても子ども達と接する機会は少なく、自分が普段学んでいることがどこまで実践できるのかわかりませんでした。また、学校現場で働くことの難しさも自分で体験したものではありませんので、実感が湧いてきませんでした。

今回、教育実習という形で小学校に来させていただくからには、大変さを肌で感じながらも、教師という職業の魅力を見つけていきたいです。子ども達とは笑顔で誠実に、そして、子ども達からまた会いたいと思われるような関係を作り上げたいです。

### 教育実習を通して

川口 貴之

現在、私は國學院大学に通っています。私は、体を動かす事が好きで、小・中・高と様々なスポーツをやってきました。

その私が、どうして教員志望をしたのかには、三つの理由があります。

一つ目は、子ども達に体を動かすことの楽しさを知ってほしいからです。現代の子どもは、テレビやゲームなど室内で活動することが多くなり、肥満児が増えてきているためです。二つ目は、私は子どもが好きなので、子どもと関わり合いたいためです。三つ目として、小学校時代に素晴らしい先生に出会えたことです。その先生のおかげで、現在の私の人生があると思っています。

そこで、私はこの教育実習で、児童への指導方法と現場ならではの接し方を学びたいです。「熱血でユーモアのある先生」が私の理想の教師像なので、精一杯頑張りたいです。

好きな食べ物は、  
ラーメン。  
好きな芸能人は  
志村けんです。  
よろしくお願いします。



好きなことは、旅行と食べることです。  
尊敬するアスリートは  
松井秀喜です。  
よろしくお願いします。